



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



渡辺和裕会員が秋の叙勲で旭日小綬章を受賞されました。

旭日章は、功労の内容に着目し、顕著な功績を挙げた者に授与される勲章だそうです。同じクラブの一員として、誇らしい限りです。おめでとうございます。

**観光振興 リード**

**多彩な誘客事業を企画**

☆旭日小綬章  
わたなべ かずひろ  
渡辺 和裕さん71  
福島市

「古里・土湯をはじめ県内の地方創生に取り組んできた、あっという間の日々だった。非常に光栄でうれしいかぎり」と、喜びをかみしめながら振り返った。

日本旅館協会副会長や福島市観光物産協会長、福島商工会議所副会頭などさまざまな役職を歴任

し、本県の観光振興に尽め、県内の環境衛生向上力した。県生活衛生同業と発展にも貢献した。組合連合会長を四年務 福島市出身。保原高、

駒沢大経済学部卒。栃木県鬼怒川温泉の水明館で修業後、家業の温泉旅館「山水荘」に入社。一九九五（平成七）年に三代目の社長に就任した。福島国体が開催された同年には、県観光連盟の企画委員として県や関係団体と連携し、さまざまな誘客事業を企画、立案し、大会の成功の一端を担った。

新型コロナウイルス感染症の影響で、現在の観光業を取り巻く環境は厳しい。「これまでも土湯の大火や震災などの大きな災禍を乗り越えてきた。困難に負けない強い意思を持った若い世代の活躍に期待したい」と語った。

土湯温泉町の発展を願う渡辺さん



11月3日 福島民報記事より